



みなさまの思いが
ゆりかもめの未来の駅をつくれます

利用者の皆様から届いた 「ゆりかもめの駅」への思い

2026. 8. 14



ゆりかもめ
YURIKAMOME

01 利用者の皆様から届いた「ゆりかもめの駅」への想い

2つのブロードリスニングの実施概要

30年間にわたりゆりかもめを支えてきた16駅の次期大規模リニューアルに向け、現在、新たな駅施設の在り方について検討を進めています。

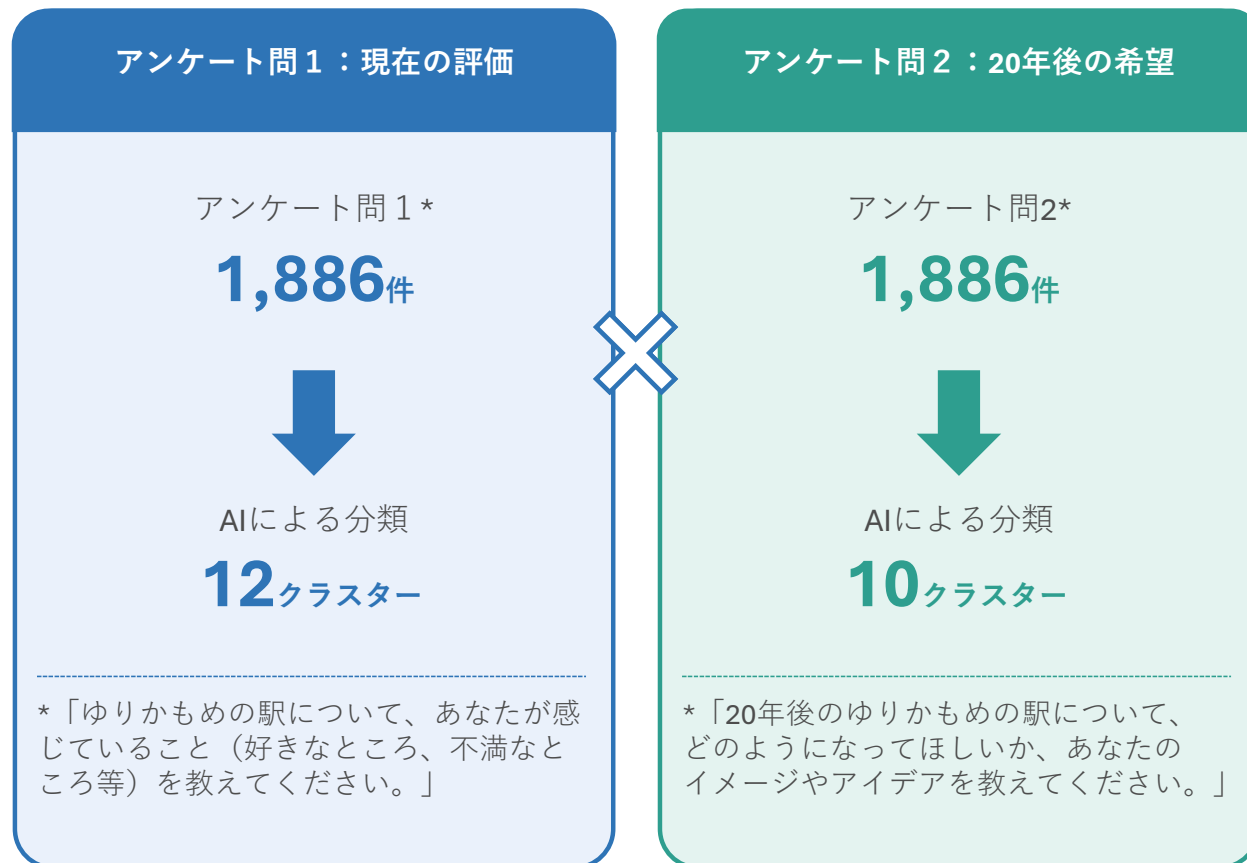
このたび、みなさまが思い描く「ゆりかもめの未来の駅」の実現に向け、「20年後のゆりかもめ」に関する想いやご意見を募集しました（募集期間：4/21～5/22）。寄せられたご意見は、ブロードリスニング（※1）の手法を活用したAIクラスタリング分析（※2）により、多様な声を多面的に把握するとともに、潜在的なニーズの抽出を行いました。この結果として、代表的な3つのクラスターを紹介させていただきます。

みなさまからいただいた貴重なご意見は、今後の駅施設の検討に活用してまいります。

なお、本アンケートの募集にあたっては、一般財団法人竹芝エリアマネジメントにご協力いただきました。

※1（ブロードリスニングとは） 特定の意見や声だけに注目せず、広く・多様なステークホルダーの声や情報を集め、集約し、全体傾向を把握する考え方・手法

※2（AIクラスタリング分析とは） AIを使って、似た特徴を持つ意見同士を自動的にグループ化し、その傾向を把握する分析手法



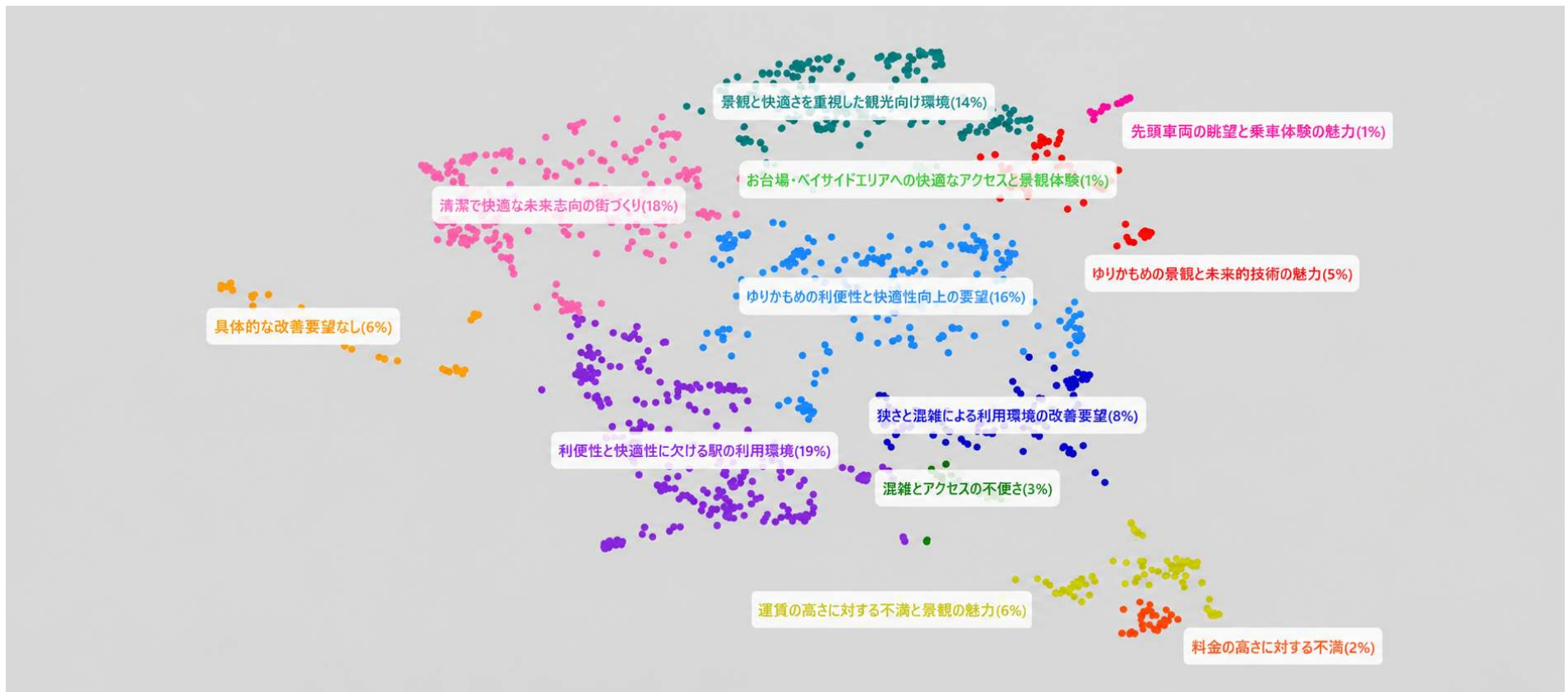
02 現在の駅への評価——クラスタリングマップ

問1. ゆりかもめの駅について、あなたが感じていること（好きなところ、不満なところ等）を教えてください

<分析結果の概要>

現在の駅では、乗換利便性や駅構内の混雑、移動負担の軽減が課題として挙げられています。

一方で、高架構造から望む湾岸エリアの景観や海を感じられる移動体験は、ゆりかもめならではの魅力として評価されています。また、駅周辺機能の充実や、さらなる快適性・安全性の向上への期待も伺えます。



02 現在の駅への評価——代表的なクラスタ例

問1. ゆりかもめの駅について、あなたが感じていること（好きなところ、不満なところ等）を教えてください

利便性と快適性に欠ける駅の利用環境

(266 議論,19% 合計)

< クラスタ分析 >

駅や沿線エリアの利便性に関して、他路線との接続不足や駅の入り口からホームまでの移動距離の長さなど、日常利用や移動時の負担を指摘する声が見られました。

また、駅機能は一定程度充実しているとの評価がある一方で、駅周辺における生活利便施設や地域機能の充実を求める声も寄せられており、駅とまちが一体となった利便性・アクセス性の向上への期待が伺えました。

< コメント例 >

- 利便性が悪く、生活や移動に不便を感じている
- 駅の機能は充実しているが、それ以外の地域機能が弱い
- 他路線との接続が少なく、アクセスが不便である
- 駅からホームまでの距離が長く、不便を感じる

景観と快適さを重視した観光向け環境

(119 議論,14% 合計)

< クラスタ分析 >

移動中の景色が良いことを重視しており、特に高架構造により湾岸エリアの眺めを楽しめる点が魅力として挙げられました。

海を身近に感じられる環境も好まれており、車窓からの景色等の臨海部ならではの特徴が快適な移動体験につながっていることが伺えました。

< コメント例 >

- 景色が良いことが魅力である
- 見通しが良い場所である
- 景色が非常に良い
- 美しい景色が楽しめ、観光気分を味わえる点が魅力である

狭さと混雑による利用環境の改善要望

(110 議論,8% 合計)

< クラスタ分析 >

景観や眺望の良さ、移動のしやすさを評価する声がある一方で、ホームや階段などの空間が混雑時には手狭に感じられ、快適性や居心地に課題があるとの意見が見られました。

また、通勤・通学利用が集中する朝夕の時間帯や観光客が多い時間帯には、利用者の集中により混雑が発生しやすく、安全性や移動のしやすさ、滞留空間としての快適性の向上を求める声が寄せられました。

< コメント例 >

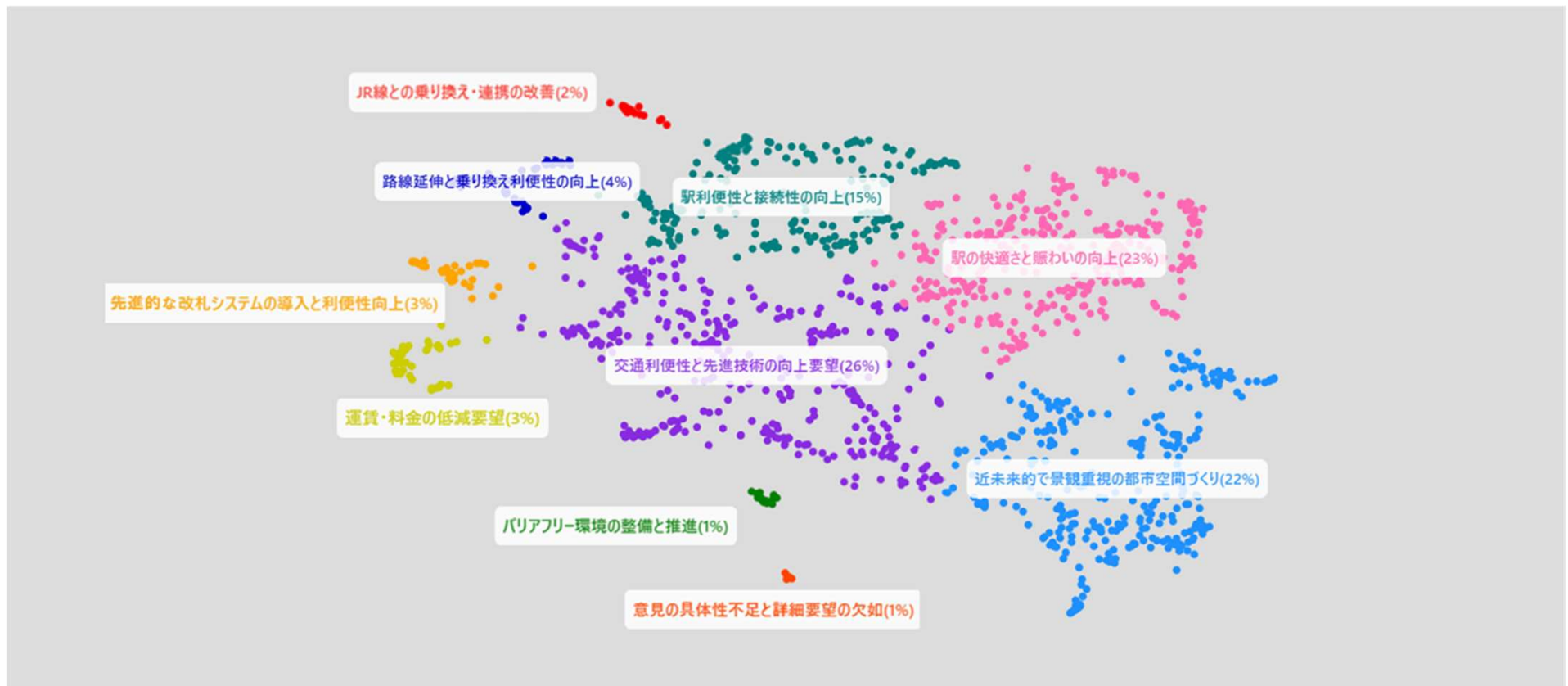
- ホームが狭く居心地が悪い
- 混雑時が少し狭い
- 朝夕は通勤客、昼間と土日は観光客で階段やホームが大混雑している

03 20年後の駅への希望——クラスタリングマップ

問2. 20年後のゆりかもめの駅について、どのようになってほしいか、あなたのイメージやアイデアを教えてください。

<分析結果の概要>

20年後の駅には、沿線施設へのアクセス向上や混雑情報の提供など、交通利便性のさらなる向上が期待されています。あわせて、駅で過ごす時間の快適性やにぎわいの創出、先進技術を生かしたサービスへの期待も高まっています。さらに、近未来的なデザインと自然を感じられる空間を両立し、長期にわたり魅力を保つ駅への期待が示されています。



03 20年後の駅への希望——代表的なクラスタ例

問2. 20年後のゆりかもめの駅について、どのようになってほしいか、あなたのイメージやアイデアを教えてください。

交通利便性と先進技術の向上要望

(367 議論,26% 合計)

< クラスタ分析 >

将来の駅には、デジタル技術を活用することで、利用者一人ひとりがより快適かつ円滑に移動できる環境を求める声が見られました。

特に、人の流れや混雑状況を把握・予測し、安全でスムーズな乗降や移動を実現することへの期待が寄せられていました。利便性と快適性を実現した、人にやさしい駅空間の実現に対するニーズが伺えました。

< コメント例 >

- 自動化が進んで快適になっていると良いです
- 人の動線を予測して快適な乗り降りができるような環境づくり
- 清潔感のある綺麗で、自然を感じられる場所

駅の快適さと賑わいの向上

(331 議論,23% 合計)

< クラスタ分析 >

利用者からは、単なる移動のための施設ではなく、外観や空間そのものを楽しめる施設や、待ち時間を快適に過ごせる居心地の良い環境を求める意見も寄せられました。さらに、駅周辺も含めた賑わいや交流を生み出す機能の充実により、人々が集い、滞在したくなる魅力的な空間づくりへの期待も伺えました。

また、快適性と賑わいを兼ね備えた環境整備への期待が伺えました。

< コメント例 >

- 今の綺麗さや開放感を維持してほしい
- 外から見ても楽しめ、待ち時間も快適に過ごせる駅が望ましい
- より多くの人々が一度に乗車できて、快適に車内で過ごせるといいと思います

近未来的で景観重視の都市空間づくり

(315 議論,22% 合計)

< クラスタ分析 >

地域の安全確保と安心対策の強化が求められており、サービスや活動範囲の拡大も期待が寄せられていました。

近未来的でスタイリッシュなデザイン導入や近代化を望む声が多くみられました。

一方で、現状維持を望む意見や、長年にわたり魅力を維持できるデザイン、自然を感じられる安らぎのある空間の必要性を指摘する声も見られ、先進性と快適性の調和が求められていることが伺えました。

< コメント例 >

- 地域がもっと賑やかになるような取り組みを望んでいる
- 現在は近未来的なイメージがあるが、時代が進めば過去のものになってしまうと思うので20年後に見ても近未来的だと感じられるものだといいなと思う
- 今のまま俗化されず自然環境に恵まれている事

皆様にお寄せいただいた想いを参考に、
今後の駅施設の在り方の検討を進めてまいります。

今後とも、ゆりかもめをよろしくお願いいたします。

